

	1班	2班
避難所の見直しについて	<ul style="list-style-type: none"> ○宝仙避難所のキャパシティの検証 ○災害時の場合、「水」の確保。自前はもちろんの事、地域の井戸などは使用して良いのか？ 	○避難所の見直し。
地域の防災リーダーについて	○いざという時のボランティアリーダーを積極的に育成すべき。	○女性防災リーダーの試行。
災害に備えた体制について	<ul style="list-style-type: none"> ○アスファルトを雨水対策にすべき。 ○土砂災害について。 高台にある家の前面(石、コンクリなど)の強度は何年に一度の割合で見直すのか？ ○直下地震への対応はどの程度進んでいると区は認識しているのか？可能な水準の何%？ ○耐震調査への調査を拡充すべき。 ○直下地震へ残された区の課題は？ 	<ul style="list-style-type: none"> ○中野通り(中野駅周辺)の冠水対策。→ゲリラ雷雨で水が貯まっていた。 ○中野駅の雨対策。 ○大型台風の際の外にあるものの対策を呼びかけてほしい。
いざという時に備えて	<ul style="list-style-type: none"> ○通勤、通学の方への対応を考えていくべき。 ○ハンディキャップがある方等へのシミュレーションが必要。 	
災害時の不安	<ul style="list-style-type: none"> ○富士山の噴火に対するそなえは？ ○防災については広報と実情の把握が重要。自助。 ○災害時の区からの「連絡」について。どこの避難所に何人、入れるとかの連絡はあるのか？ ○直下地震の際本当に逃げられるか？具体的な行動は？ ○もう少し備蓄物資を増やすべき。 	